School Life in 千秋　Vol.19

●●●●●●●　インターハイ出場種目　紹介　①　●●●●●●●

バドミントン　☆全国大会　７/２３～２８　徳島県　日本フネン市民プラザ　ほか

≪キャプテンコメント≫

団体戦は、ダブルス２試合、シングルス３試合の合計５試合の内、３試合勝つと次に進むことができます。初戦は、長野県の文化学園長野高校と対戦します。現在は、けがをしている選手もおり、体調が万全ではない選手もいますが、熱心で、自分たちのことを第一に考えてくれる先生と一緒に、気持ちで負けず、持っている力を１００％出して戦ってきます。

個人戦のダブルスは、１回戦で埼玉栄高校（埼玉県）の選手と対戦します。シングルスは、鈴木③が鵠沼（神奈川県）と金沢向陽（石川県）の勝者と対戦し、髙橋②は星稜（静岡県）の選手と対戦します。いずれの選手も強豪校の選手となりますが、団体戦同様、できることを出し切ります。

ソフトテニス　☆全国大会　７/２８～３１　愛媛県　今治市営スポーツパークＴＣ

≪出場者コメント≫

全県総体では、まさか優勝できるとは思ってなく、とても驚きました。「団体戦の秋田西高校戦に向けて良い試合をしよう」と考えてから、とてもリズムが良くなり勝つことができました。インターハイでは、茨城県と福井県の代表のどちらかと２回戦で対戦します。相手のスタイル等はまだわかりませんが、私たちが得意とする、「加藤①が相手の頭を超す中ロブで選手を動かしてミスを誘い、桑原②がスマッシュで決める」というプレーを前面に出し、チャレンジする気持ちで戦ってきます。顧問の先生は「考えるテニスをしよう」と指導してくれているので、期待に応えられるようにしたいです。

桑原②：後輩をうまくリードして、新人戦にもつながるような試合をしてきます。

加藤①：自分の得意なプレーを精一杯出してきます。

フェンシング

☆全国大会　8/4～8　香川県　高松市総合体育館

≪出場者コメント≫

　フルーレは、上半身の胴体部分に剣先にあるポイントが当たると得点となる種目で、フェンシングの中では有効となる範囲が最も狭い種目になります。

　全県総体では、2位となりましたが、インターハイに出場できるという喜びと1位ではないという悔しさが混ざった心境でした。インターハイでは、予選リーグで山口県・福岡県・滋賀県・埼玉県の選手と戦います。私は左利きなので、その有利さを前面に出し、攻めることを忘れずに戦います。そして、来年につながるように、1点でも多くの得点を取りに行きます